

## 1 普及活動 Educational Activities

### 1-1 資料の収集及び図書室の公開 Art Libraries and Other Reference Materials

[本館]

#### ①収集活動

種別	購入	寄贈	遡及入力	計	収蔵総点数
和図書	249	947	23	1,219	25,934
洋図書	64	477	6	547	11,086
国内展覧会カタログ	15	1,553	11	1,579	48,619
海外展覧会カタログ	55	420	3	478	29,095
計	383	3,397	43	3,823	114,734

種別	購入	寄贈	遡及入力	計	収蔵総点数
和雑誌	—	—	—	123	3,308
洋雑誌	—	—	—	52	952

注)雑誌はタイトル数を計上

#### ②アトライブラリ(本館2階)公開活動

開室日数	208日
公開件数	11,194件
入室者数	2,707人
公開請求件数	1,879件

[工芸館]

#### ①収集活動

種別	購入	寄贈	遡及入力	計	収蔵総点数
和図書	52	397	7	456	6,803
洋図書	4	74	2	80	905
国内展覧会カタログ	4	946	20	970	11,496
海外展覧会カタログ	5	146	2	153	1,489
計	65	1,563	31	1,659	20,693

種別	購入	寄贈	遡及入力	計	収蔵総点数
和雑誌	—	—	—	26	1,076
洋雑誌	—	—	—	8	112

注)雑誌はタイトル数を計上

#### ②図書閲覧室(工芸館1階)公開活動

開室日数	151日
公開件数	815件
入室者数	291人
公開請求件数	186件

## 1-2 児童生徒を対象とした事業

### 1-2-1 本館

#### ◆小・中・高等学校への授業等への協力(ギャラリートークやガイダンス等を伴う受入)

平成22年5月12日	千代田区立九段小学校	60人
平成22年6月3日	千代田区立番町小学校	99人
平成22年6月11日	文京区立本郷小学校	74人
平成22年10月27日	特定非営利活動法人 東京コミュニティスクール	6人
平成22年11月9日	港区立港陽小学校	54人
平成22年11月26日	文京区立柳町小学校	54人
平成22年12月7日	杉並区立桃井第二小学校	37人
平成22年12月8日	杉並区立桃井第二小学校	32人
平成22年12月9日	杉並区立桃井第二小学校	36人
平成23年1月25日	東京都市大学附属小学校	83人
平成23年1月25日	吉見町北小学校	25人
平成23年2月8日	杉並区立桃井第二小学校	33人
平成23年2月9日	昭和女子大学附属昭和小学校	113人
平成23年2月9日	杉並区立桃井第二小学校	31人
平成23年2月10日	杉並区立桃井第二小学校	32人

平成22年5月13日	宮城県岩沼市立玉浦中学校	5人
平成22年6月2日	瑞穂市立瑞積中学校	9人
平成22年10月29日	和洋九段女子中学校	293人
平成22年11月9日	共立女子中学高等学校	123人
平成22年11月10日	共立女子中学高等学校	164人
平成22年11月11日	共立女子中学高等学校	168人
平成22年11月12日	共立女子中学高等学校	202人
平成22年12月16日	東京学芸大学附属中学校	109人
平成23年1月27日	三郷私立穂積中学校	6人
平成23年3月1日	府中市立府中第二中学校	6人

平成22年10月5日	兵庫県立姫路東高等学校	5人
平成22年10月28日	女子美術大学附属高等学校・中学校	216人
平成22年11月20日	東京都立飛鳥高校+東京都立大泉高校	30人
平成22年11月27日	東京都立飛鳥高校+東京都立大泉高校	30人
平成22年12月28日	東京都立飛鳥高校+東京都立大泉高校	30人

#### ◆学校教職員の研修会等への協力

平成22年6月26日	岡山美術教育協議会・中学校教員研修	10人
平成22年8月27日	小平市立中学校・教科等研究会 美術部会	10人
平成22年8月25日	稲城市立学校教育研究会・図工・美術部会	19人

#### ◆学校教職員を対象とした研究会

「麻生三郎展」先生のための鑑賞講座

日時：平成22年11月12日 17時30分～18時10分 聴講者数：17人  
講師：大谷省吾(企画課主任研究員)

「生誕100年 岡本太郎展」先生のための特別鑑賞日  
日時：平成23年4月1日、4月2日、4月3日 10時00分～16時00分  
聴講者数：69人

◆小・中学生向けプログラム

「夏休み！こども美術館」(対象：小学1年生～4年生)

日時：7月18日 午前の部(10時30分～12時00分) 参加者数：35名  
                  午後の部(14時00分～15時30分) 参加者数：34名  
          7月19日 午前の部(10時30分～12時00分) 参加者数：33名  
                  午後の部(14時00分～15時30分) 参加者数：39名

「夏休みトークラリー」(対象：小学5年生～中学3年生)

日時：8月5日 10時00分～13時00分 参加者数：140名  
          8月6日 10時00分～13時00分 参加者数：75名

◆こどもセルフガイド

小・中学生を対象として、「岡本太郎展こどもセルフガイド」を作成し、学校等へ配布するとともに、来館した小・中学生に配布した。

◆「MOMATコレクションセルフガイド」

小・中学生を対象として、所蔵作品展に関連したこどもセルフガイドを作成し、来館した小・中学生に配布した。

◆「東京国立近代美術館のスクール・プログラム」

主に教員を対象として、学校対象のプログラム(ギャラリートーク受け入れ、セルフガイド、アートカード、トークラリー、教員研修)紹介冊子を作成し、年間カレンダーとともに学校等へ送付した。

◆KIDS★MOMAT2010

夏休み企画として、本館・工芸館・フィルムセンターの子ども向けプログラム情報を集約したチラシを作成し、都内近県の小・中学校の協力を得て配布し、ホームページに掲載した。

## ◆小・中・高等学校の授業等への協力(ギャラリートークやガイダンス等を伴う受入)

平成22年6月25日	都立大江戸高校	11人
平成22年8月6日	鷺宮学園幼稚園	13人
平成22年7月～8月	九段中等教育学校夏休み課題協力	160人
平成22年11月26日	筑波大附属小学校	40人
平成23年1月28日	筑波大附属小学校	41人
平成23年2月18日	八千代松陰学園	250人

## ◆学校教職員の研修会等への協力

平成22年8月4日	東京都北区図画工作部教職員	18人
-----------	---------------	-----

## ◆学校教職員を対象とした研究会

「所蔵作品展 こども工芸館／おとな工芸館 イロ×イロ」工芸作品鑑賞研究会

日時：平成22年6月12日 11時00分～13時00分 聴講者数：20人

講師：今井陽子(工芸課主任研究員)

「作品における色彩表現、工芸作品と子どもの鑑賞」

## ◆タッチ&amp;トーク(学校対応)

平成22年7月17日	実践女子学園中学校、高等学校	22人
平成22年7月23日	品川市立清水台小学校	21人
平成22年7月29日	東村山萩山小学校	12人
平成22年7月30日	千代田区立富士見小学校	32人
平成22年8月5日	江東区立大島西中学校	10人
平成22年8月24日	浦安市立富岡中学校	17人
平成22年12月20日	文京区立本郷小学校	75人
平成23年1月15日	都立飛鳥高校、大泉桜高校	12人

## ◆小・中学生向けプログラム

## 藍染めワークショップ

日時：平成22年8月8日 13時00分～17時00分 参加者数：12人

日時：平成22年8月9日 13時00分～17時00分 参加者数：15人

講師：福本潮子(染色作家)

## ◆未就学児から小学生向けプログラム

## こどもタッチ&amp;トーク

日時：平成22年8月1日 14時00分～16時00分 参加者数：17人

日時：平成22年8月2日 14時00分～16時00分 参加者数：20人

日時：平成22年8月3日 14時00分～16時00分 参加者数：17人

#### ◆こどもセルフガイド

所蔵作品展「こども工芸館／おとな工芸館 イロ×イロ」に関連したセルフガイド『イロ×イロ』を小学生以下対象と中学生以上対象の2種を作成し、来館者に配布するとともに学校などには事前授業の教材として配布した。ワークシート『イロ×イロカード』もあわせて配布し、鑑賞の成果を簡単な工作によって表現、館内掲示板にて各自発表した。また、作品の見所を示唆するとともに、クイズ形式で工芸作品の色について学べる教材として『こどもと大人の自由研究』を作成し、希望者に配布した。

## ◆「建築はどこにあるの？ 7つのインスタレーション」講演会

日時：平成22年5月29日 14時00分～15時30分

講師：菊地宏(建築家)

聴講者数：93人

日時：平成22年6月5日 14時00分～15時30分

講師：中山英之(建築家)

聴講者数：110人

日時：平成22年6月12日 14時00分～15時30分

講師：アトリエ・ワン(建築家)

聴講者数：210人

日時：平成22年7月3日 14時00分～15時30分

講師：伊東豊雄(建築家)

聴講者数：210人

日時：平成22年7月17日 14時00分～15時30分

講師：鈴木了二(建築家)

聴講者数：219人

日時：平成22年7月24日 14時00分～15時30分

講師：中村竜治(建築家)

聴講者数：119人

日時：平成22年7月31日 14時00分～15時30分

講師：内藤廣(建築家)

聴講者数：200人

## ◆「上村松園展」講演会

「上村松園のもとめた世界」

日時：平成22年9月11日 14時00分～15時30分

講師：上村淳之(日本芸術院会員、日本画家)

聴講者数：181人

「上村松園と京都」

日時：平成22年9月18日 14時00分～15時30分

講師：加藤類子(美術史家)

聴講者数：138人

## ◆「麻生三郎展」講演会

日時：平成22年11月20日 14時00分～15時30分

講師：大谷省吾(企画課主任研究員、本展企画者)

聴講者数：61人

日時：平成22年12月4日 14時00分～15時30分  
講師：酒井忠康(世田谷美術館館長)  
聴講者数：67人

◆「鈴木清写真展 百の階梯、千の来歴」対談

日時：平成22年11月19日 18時00分～19時30分  
講師：倉石信乃(批評家、明治大学准教授)、金村修(写真家)  
聴講者数：121人

◆『『日本画』の前衛 1938-1949』講演会

「日本画の前衛—『歴程美術協会』を中心に」  
日時：平成23年1月29日 14時00分～15時30分  
講師：山野英嗣(京都国立近代美術館学芸課長、本展企画者)  
聴講者数：97人

◆「建築はどこにあるの？ 7つのインスタレーション」ギャラリートーク

日時：平成22年5月21日 18時00分～19時00分  
講師：保坂健二郎(美術課研究員、本展企画者)  
聴講者数：38人

日時：平成22年6月19日 14時00分～15時00分  
講師：保坂健二郎(美術課研究員、本展企画者)  
聴講者数：75人

◆「麻生三郎展」ギャラリートーク

日時：平成22年11月26日 18時00分～19時00分  
講師：松本透(副館長)  
聴講者数：42人

日時：平成22年12月10日 18時00分～19時00分  
講師：都築千重子(美術課主任研究員)  
聴講者数：32人

◆「鈴木清写真展 百の階梯、千の来歴」ギャラリートーク

日時：平成22年10月31日 15時00分～16時00分  
講師：増田玲(美術課主任研究員、本展企画者)  
聴講者数：50人

日時：平成22年12月11日 15時00分～16時00分  
講師：増田玲(美術課主任研究員、本展企画者)  
聴講者数：45人

◆「建築はどこにあるの？ 7つのインスタレーション」ダンス・パフォーマンス

日時：平成22年6月4日 18時00分～18時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：51人

日時：平成22年6月4日 19時00分～19時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：23人

日時：平成22年6月13日 15時00分～15時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：80人

日時：平成22年6月13日 16時00分～16時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：65人

日時：平成22年6月18日 18時00分～18時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：35人

日時：平成22年6月18日 19時00分～19時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：21人

日時：平成22年7月9日 18時00分～18時15分  
ダンス：梅田宏明  
観覧者数：60人

日時：平成22年7月9日 19時00分～19時15分  
ダンス：梅田宏明  
観覧者数：50人

日時：平成22年7月10日 15時00分～15時15分  
ダンス：梅田宏明  
観覧者数：90人

日時：平成22年7月10日 16時00分～16時15分  
ダンス：梅田宏明  
観覧者数：60人

日時：平成22年7月11日 15時00分～15時15分  
ダンス：梅田宏明  
観覧者数：120人

日時：平成22年7月11日 16時00分～16時15分  
ダンス：梅田宏明  
観覧者数：80人

日時：平成22年7月23日 18時00分～18時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：75人

日時：平成22年7月23日 19時00分～19時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：50人



日時：平成22年7月25日 15時00分～15時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：97人

日時：平成22年7月25日 16時00分～16時15分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE  
観覧者数：72人

◆「建築はどこにあるの？ 7つのインスタレーション」展 ダンス・パフォーマンス 特別講演

日時：平成22年7月31日 18時00分～20時00分  
ダンス：じゅんじゅん×SCIENCE、中山透(音楽家)  
観覧者数：210人

◆キュレーター・トーク

「水浴考」

日時：平成22年4月2日 18時00分～19時00分  
講師：鈴木勝雄(美術課主任研究員)  
聴講者数：21人

「テーマで歩こう『庭—作家の小宇宙』」

日時：平成22年4月3日 11時00分～12時00分  
講師：中村麗子(美術課研究員)  
聴講者数：15人

「いみありげなしみ」

日時：平成22年5月16日 11時00分～12時00分  
講師：蔵屋美香(美術課長)  
聴講者数：22人

日時：平成22年7月30日 18時00分～19時00分  
講師：蔵屋美香(美術課長)  
聴講者数：24人

「新発見の福沢一郎作品について」

日時：平成22年6月11日 18時00分～19時00分  
講師：大谷省吾(企画課主任研究員)  
聴講者数：12人

日時：平成22年6月12日 11時00分～12時00分  
講師：大谷省吾(企画課主任研究員)  
聴講者数：7人

「抽象絵画と音楽 — ハンス・リヒター《色のオーケストレーション》など」

日時：平成22年7月2日 18時00分～19時00分  
講師：松本透(副館長)  
聴講者数：18人

「手探りのドローイング」

日時：平成22年8月28日 14時00分～15時00分  
講師：保坂健二郎(美術課研究員)  
聴講者数：20人

日時：平成22年10月8日 18時00分～19時00分  
講師：保坂健二郎(美術課研究員)  
聴講者数：30人

「夢見る美術」  
日時：平成22年9月3日 18時00分～19時00分  
講師：中林和雄(企画課長)  
聴講者数：20人

「安田靉彦《黄瀬川陣》について」  
日時：平成22年11月5日 18時00分～19時00分  
講師：鶴見香織(美術課主任研究員)  
聴講者数：7人

日時：平成22年11月6日 11時00分～12時00分  
講師：鶴見香織(美術課主任研究員)  
聴講者数：9人

「美術の『図』と『地』」  
日時：平成23年1月14日 18時00分～19時00分  
講師：三輪健仁(企画課研究員)  
聴講者数：21人

日時：平成23年1月21日 18時00分～19時00分  
講師：三輪健仁(企画課研究員)  
聴講者数：11人

「空虚の形態学」  
日時：平成23年2月26日 11時00分～12時00分  
講師：鈴木勝雄(美術課主任研究員)  
聴講者数：15人

◆研究員による所蔵品ガイド

日時：平成22年4月24日 14時00分～15時00分  
講師：鈴木勝雄(美術課主任研究員)  
聴講者数：38人

日時：平成22年8月14日 14時00分～15時00分  
講師：蔵屋美香(美術課長)  
聴講者数：43人

日時：平成22年10月23日 14時00分～15時00分  
講師：保坂健二郎(美術課研究員)  
聴講者数：46人

日時：平成22年12月25日 14時00分～15時00分  
講師：中村麗子(企画課研究員)  
聴講者数：10人

日時：平成23年2月26日 14時00分～15時00分  
講師：増田 玲(美術課主任研究員)  
聴講者数：39人

◆アーティスト・トーク

日時：平成22年5月14日 18時30分～19時30分

講師：野見山暁治(画家)

聴講者数：150人

「荒川修作論」

日時：平成22年9月24日 18時30分～19時30分

講師：塚原 史(早稲田大学教授)

聴講者数：93人

日時：平成22年11月12日 18時30分～19時30分

講師：山口啓介(美術家)

聴講者数：72人

日時：平成23年3月4日 18時30分～19時30分

講師：中村 宏(画家)

聴講者数：72人

## ◆「現代工芸への視点―茶事をめぐって」ギャラリートーク

日時：平成22年10月3日 14時00分～15時00分

講師：唐澤昌宏(工芸課長)

聴講者数：36人

日時：平成22年11月7日 14時00分～15時00分

講師：唐澤昌宏(工芸課長)

聴講者数：47人

日時：平成22年11月14日 14時00分～15時00分

講師：木田拓也(工芸課主任研究員)

聴講者数：48人

## ◆「現代工芸への視点―茶事をめぐって」アーティスト・トーク

日時：平成22年9月20日 14時00分～15時00分

講師：伊勢崎晃一郎(出品作家)

聴講者数：67人

日時：平成22年9月26日 14時00分～15時00分

講師：川瀬 忍(出品作家)

聴講者数：73人

日時：平成22年10月10日 14時00分～15時00分

講師：長野 烈(出品作家)

聴講者数：79人

## ◆「栄木正敏のセラミック・デザイン―リズム&amp;ウェーブ―」展 ギャラリートーク

日時：平成23年1月8日 15時30分～16時30分

講師：諸山正則(工芸課主任研究員)

聴講者数：27人

## ◆「栄木正敏のセラミック・デザイン―リズム&amp;ウェーブ―」展 アーティスト・トーク

日時：平成23年1月29日 15時30分～16時30分

講師：栄木正敏(出品作家)

聴講者数：65人

## ◆「ガラス★高橋禎彦」展 アーティスト・トーク

日時：平成23年3月6日 14時00分～15時00分

講師：高橋禎彦(出品作家)

聴講者数：73人

## ◆所蔵作品展「アール・デコ時代の工芸とデザイン」ギャラリートーク

日時：平成22年5月9日 14時00分～15時00分

講師：木田拓也(工芸課主任研究員)

聴講者数：22人

日時：平成22年6月13日 14時00分～15時00分  
講師：諸山正則(工芸課主任研究員)  
聴講者数：28人

◆所蔵作品展「こども工芸館／おとな工芸館 イロ×イロ」ギャラリートーク

日時：平成22年7月11日 14時00分～15時00分  
講師：今井陽子(工芸課主任研究員)  
聴講者数：17人

日時：平成22年8月22日 14時00分～15時00分  
講師：齊藤佳代(工芸課研究補佐員)  
聴講者数：7人

◆所蔵作品展「現代の人形」ギャラリートーク

日時：平成22年12月12日 14時00分～15時00分  
講師：北村仁美(工芸課主任研究員)  
聴講者数：12人

日時：平成23年2月6日 14時00分～15時00分  
講師：諸山正則(工芸課主任研究員)  
聴講者数：62人

## 1-4 大学等との連携

### 1-4-1 本館

#### ◆インターンシップ

参加者数：6名

研修内容：コレクション・企画展・美術館教育・図書資料の4分野における基本的な日常業務の補助、および研修者の目的に沿った個別事業への参加。

#### ◆大学の授業等への協力(ギャラリートークやガイダンス等を伴う受入)

平成22年4月4日	チューリッヒ大学	25人
平成22年6月10日	東洋美術学校	19人
平成22年9月12日	ふなばし美術学院	32人
平成23年1月28日	早稲田大学	21人

#### ◆生涯学習施設等への協力

平成22年4月7日	練馬区立美術館サポーター	14人
平成22年7月1日	AAネット浦安	39人
平成22年7月2日	東京都立盲学校	3人
平成22年10月7日	練馬区立美術館サポーター	8人
平成22年10月26日	茨城県近代美術館ボランティア	80人
平成22年10月26日	生き生き環境クラブ(埼玉県いきがい大学OB会)	14人
平成22年12月11日	国立西洋美術館ボランティア	16人

### 1-4-2 工芸館

#### ◆インターンシップ

参加者数：4名(うち1名は21年度からの更新)

研修内容：展覧会の準備(カタログ執筆・展示撤収作業含む)、作品貸借立会、所蔵作品の状態管理、広報・普及活動等、学芸業務全般の補助

#### ◆博物館実習

受入期間：平成22年8月6日～10日(5日間)

開催場所：工芸館

参加者数：2名

担当した研究員数：6名

実習内容：業務の状況や工芸作品について学ぶとともに、作品・資料の取り扱いを実習した。

#### ◆大学の授業等への協力

平成22年6月2日	共立女子短期大学	40人
平成22年6月4日	共立女子短期大学	30人
平成22年6月8日	共立女子大学	55人

平成22年6月16日	東京藝術大学	28人
平成22年6月26日	東洋美術学校	52人
平成22年7月25日	桜美林大学	16人
平成22年11月6日	千葉大学	10人
平成22年12月11日	首都大学東京	8人
平成23年1月15日	桜美林大学	20人
平成23年2月18日	京都造形芸術大学芸術学部通信教育部	9人
平成23年2月19日	京都造形芸術大学芸術学部通信教育部	9人
平成23年3月6日	女子美術大学	10人

◆生涯学習施設等への協力

平成22年4月5日	ポーラ伝統文化振興財団「Movie+Touch&Talk」	55人
平成22年5月25日	ギャラリーネットワーク	7人
平成22年10月2日	森下文化センター	18人
平成22年12月4日	光風会	14人
平成23年1月17日	『美しいキモノ』特別鑑賞会	43人
平成23年1月23日	栄光キッズカレッジ	16人
平成23年2月16日	下水道メンテナンス協同組合青年部研修	15人
平成23年3月9日	輪島塗技術保存会	13人

フォローアップ研修(12月)では、「所蔵品ガイドをよりよくするために」というテーマでワールドカフェ（全体討論）を行い、日頃の活動の見直しを行った。

ガイドスタッフ4期生の募集を行い(募集期間10月5日～12月12日)、70人の応募者から書類と面接で10人の養成研修生を選考し、研修を行った。

東日本大震災の影響により、3月12日から4月17日までの所蔵品ガイドは中止した。

ボランティアの登録人数 33人(養成研修生をのぞく)

◆MOMATガイドスタッフによる所蔵品ガイド

平成22年4月20日～8月8日	95回／734人
平成22年8月14日～10月17日	53回／1228人
平成22年10月23日～12月19日	48回／484人
平成22年12月25日～平成23年2月13日	38回／348人
平成23年2月22日～5月6日	32回／367人

◆ハイライト・ツアー

平成22年4月4日	65人
平成22年5月2日	40人
平成22年6月6日	33人
平成22年7月4日	40人
平成22年8月1日	28人
平成22年9月5日	39人
平成22年10月3日	70人
平成22年11月7日	30人
平成22年12月5日	30人
平成23年1月2日	60人
平成23年2月6日	50人
平成23年3月6日	26人



所蔵作品展及び企画展会期中の水・土曜日の14時から約1時間、展覧会場並びにくさわってみようコーナーで解説する「タッチ&トーク」を、解説ボランティアである工芸館ガイドスタッフが行った。定例のガイドに加え、夏季の子ども向け鑑賞プログラムの企画・運営に携わるほか、学校や生涯教育機関等による団体見学も担当した。

昨年度に引き続き、ポーラ伝統文化振興財団との共催による鑑賞プログラムを開催し、ボランティアガイドがこれを担当した。東日本大震災の影響による臨時休館及び開館時間の短縮に合わせ、3月12日～3月30日の「タッチ&トーク」及び「英語タッチ&トーク」を中止した。

ボランティアの登録人数 27人

#### ◆タッチ&トーク

「所蔵作品展 近代工芸の名品一花」  
実施回数：5回／39人(タッチ) 79人(トーク)

所蔵作品展「アール・デコ時代の工芸とデザイン」  
実施回数：18回／121人(タッチ) 147人(トーク)

所蔵作品展「こども工芸館／おとな工芸館 イロ×イロ」  
実施回数：15回／154人(タッチ) 162人(トーク)

「現代工芸への視点―茶事をめぐって」展  
実施回数：20回／224人(タッチ) 256人(トーク)

所蔵作品展「現代の人形」  
実施回数：21回／141人(タッチ) 160人(トーク)

「ガラス★高橋禎彦」展  
実施回数：3回／13人(タッチ) 18人(トーク)

#### ◆タッチ&トーク(英語)

東日本大震災により中止

小・中学校の教員、美術館の学芸員、教育委員会の指導主事が一堂に会し、美術の鑑賞力を高めるための講演(子どもの心と鑑賞、創造的行為としての鑑賞、美術館教育の歴史)、ギャラリートーク(鑑賞授業例の研究)、美術館と学校の連携を念頭においた事例紹介、グループワーク及び発表等が行われた。また、本年から「ワールドカフェ」という新しい手法の全体討議が取り入れられた。なお、昨年に引き続いて「平成22年度教員免許状更新講習」を実施した。

主 催：独立行政法人国立美術館

共 催：文部科学省

会 場：東京国立近代美術館本館、国立新美術館

日 時：平成22年7月26日(月)～7月28日(水)

参加者数：112名

(小学校教諭29名、中学校教諭44名、指導主事11名、学芸員27名、  
養護学校教諭1名)

教員免許状更新講習：受講者12名

修了者12名

建築はどこにあるの？ 7つのインスタレーション

31×22cm / 143p

編著者：三輪健仁、保坂健二郎、友永文博、高城昭夫

出版者：東京国立近代美術館

出版年：2010.6

上村松園展

30×23cm / 244p

編著者：中村麗子、鶴見香織、小倉実子、尾崎正明、松原龍一

出版者：日本経済新聞社

出版年：©2010

鈴木清写真展 百の階梯、千の来歴

16×12cm / 376p

編著者：増田玲、小林美香、三輪健仁

出版者：東京国立近代美術館

出版年：©2010

麻生三郎展

28×23cm / 205p

編著者：大谷省吾、都築千重子

出版者：東京国立近代美術館

出版年：©2010

「日本画」の前衛1938-1949

26×19cm / 207p

編著者：山野英嗣、川井遊木、永井明生

出版者：京都国立近代美術館

出版年：©2010

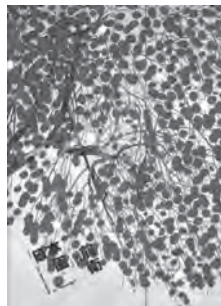
生誕100年 岡本太郎展

25×23cm / 175p

編著者：大谷省吾、松本透

出版者：NHK、NHKプロモーション

出版年：©2011





ルーシー・リー展

31×31cm / 333p

編著者：金子賢治、唐澤昌宏、今井陽子、北村仁美、内藤裕子、菅野ももこ、長谷川珠緒、横堀聡、出川哲朗、石崎泰之、小山耕一

出版者：日本経済新聞社

出版年：©2010

茶事をめぐって—現代工芸への視点

20×21cm / 207p

編著者：唐澤昌宏、木田拓也、内藤裕子

出版者：東京国立近代美術館

出版年：©2010



ガラス★高橋禎彦展

30×22cm / 93p

編著者：唐澤昌宏、今井陽子、内藤裕子、齊藤佳代

出版者：東京国立近代美術館

出版年：©2011

柴木正敏のセラミック・デザイン：リズム&ウェーブ

30×22cm / 70p

編著者：唐澤昌宏、諸山正則、北村仁美

出版者：東京国立近代美術館

出版年：©2011





## 2-2 目録・ガイド等

### 2-2-1 本館

#### いみありげなしみ

23×11cm / 11p  
編著者：蔵屋美香  
出版者：東京国立近代美術館  
出版年：©2010

#### 手探りのドローイング

61×41cm (折りたたみ23×11cm) / 1枚  
編著者：保坂健二郎  
出版者：東京国立近代美術館  
出版年：©2010

#### 空虚の形態学

23×11cm / 11p  
編著者：鈴木勝雄  
出版者：東京国立近代美術館  
出版年：©2011

#### マチエール(画肌)の魅力

19×51cm (折りたたみ19×11cm) / 1枚  
編著者：都築千重子  
出版者：東京国立近代美術館  
出版年：©2011

#### 生誕100年岡本太郎展どもセルフガイド

42×30cm (四つ折り21×15cm) / 1枚  
編著者：藤田百合  
出版者：[東京国立近代美術館]  
出版年：[2011]

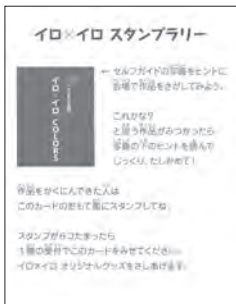
#### Self guide : MOMATコレクションどもセルフガイド

21×15cm / 10枚(リング止め)  
編著者：東京国立近代美術館教育普及室  
出版者：[東京国立近代美術館]  
出版年：[2010]

「こども工芸館／おとな工芸館 イロ×イロ」  
 ジュニア用ミニワーク：イロ×イロカード  
 21×15cm / 1枚  
 編著者：今井陽子、齊藤佳代  
 出版者：東京国立近代美術館  
 出版年：[2010]



「こども工芸館／おとな工芸館 イロ×イロ」  
 鑑賞プログラム：イロ×イロスタンプラリー  
 17×13cm / 1枚  
 編著者：今井陽子、齊藤佳代  
 出版者：東京国立近代美術館  
 出版年：[2010]



「こども工芸館／おとな工芸館 イロ×イロ」  
 鑑賞プログラム：布のイロ×イロ  
 42×30cm (二つ折り 30×21cm) / 1枚  
 編著者：今井陽子、齊藤佳代  
 出版者：東京国立近代美術館  
 出版年：[2010]

こども工芸館イロ×イロのあそびかた  
 30×21cm / 1枚  
 編著者：今井陽子、齊藤佳代  
 出版者：東京国立近代美術館  
 出版年：[2010]



おとな工芸館イロ×イロ：adults, colors：おとなセルフガイド  
 17×53cm (折りたたみ 17×14cm) / 1枚  
 編著者：今井陽子、齊藤佳代  
 出版者：東京国立近代美術館  
 出版年：©2010

こども工芸館イロ×イロ：kids, colors：こどもセルフガイド  
 17×53cm (折りたたみ 17×14cm) / 1枚  
 編著者：今井陽子、齊藤佳代  
 出版者：東京国立近代美術館  
 出版年：©2010

茶事をめぐって—現代工芸への視点 作家略歴  
 72×72cm (折りたたみ19×19cm) / 1枚  
 編著者：唐澤昌宏、木田拓也、内藤裕子  
 出版者：東京国立近代美術館  
 出版年：©2010



2-3 研究紀要・年報等



東京国立近代美術館研究紀要 第15号

24×19cm / 89p

出版者：東京国立近代美術館

出版年：2011.3

平成20・21年度 東京国立近代美術館活動報告

26×18cm / 397p

出版者：東京国立近代美術館

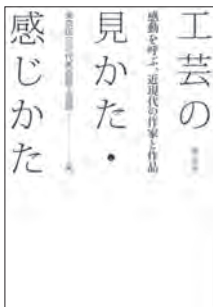
出版年：2011.3



平成22年度 東京国立近代美術館概要

30×21cm / 28p





## 2-4 その他の刊行物

### 2-4-1 本館

東京国立近代美術館のスクール・プログラム

21×15cm / [10]p

編著者：東京国立近代美術館企画課教育普及室

出版者：東京国立近代美術館

出版年：2010.3

東京国立近代美術館のスクール・プログラム

21×15cm / [10]p

編著者：東京国立近代美術館企画課教育普及室

出版者：東京国立近代美術館

出版年：2011.2

平成22年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修

21×15cm / 175p

編著者：一條彰子、小堀幸子

出版者：国立美術館

出版年：2011.3

### 2-4-2 工芸館

工芸の見かた・感じかた：感動を呼ぶ、近現代の作家と作品

26×18cm / 167p

編著者：東京国立近代美術館工芸課

出版者：東京国立近代美術館

出版年：2010.10





30×21cm / 15p  
 編著・出版：東京国立近代美術館

No.581 2010年4-5月号  
 特集1：建築はどこにあるの？：建築とインスタレーション  
 出版年：2010.4



No.582 2010年6-7月号  
 特集：平成21年度の新収蔵作品  
 出版年：2010.6

No.583 2010年8-9月号  
 特集1：上村松園  
 特集2：現代工芸への視点：茶事をめぐって  
 出版年：2010.8



No.584 2010年10-11月号  
 特集1：麻生三郎  
 特集2：鈴木清写真展：百の階梯、千の来歴  
 出版年：2010.10

No.585 2010年12月-2011年1月号  
 特集1：柴木正敏のセラミック・デザイン：リズム&ウェーブ  
 特集2：「日本画」の前衛1938-1949  
 出版年：2010.12



No.586 2011年2-3月号  
 特集1：生誕100年岡本太郎展  
 特集2：ガラス★高橋禎彦展  
 出版年：2011.2



### 3 広報

#### 3-1 広報

「平成22年度展覧会案内」(ミュージアム・カレンダー)を和英で作成したほか、展覧会ごとにプレス・リリースを作成して報道各機関に送付、展覧会前日に記者内見会を開催した。展覧会ごとにポスター、チラシを作成、送付し、JR、地下鉄、京王線等の主要駅にポスターを掲出した。また、平野敬子デザインによる電飾看板を竹橋駅に設置した。

「建築はどこにあるの? 7つのインスタレーション」展においては、各建築家の制作過程を随時紹介する特設ウェブサイトを開き、また「上村松園展」、「鈴木清写真展 百の階梯、千の来歴」、「生誕100年 岡本太郎展」でも特設ウェブサイト进行を設けるなど、インターネットを介した広報にも力を注いだ。

さらに「北の丸公園文化ゾーンマップ」の作成や「ぐるっとパス」への参加などを周辺機関と協力して広報に努めた。

本館・工芸館の所蔵作品展やフィルムセンターの展示室を年間を通じて観覧できるMOMATパスポートについては、ホームページやチラシにより広報を行い、その普及に努めた。

このほか、本館では所蔵作品展について、年間5回の展示替えごとに『朝日新聞』夕刊に広告を掲載して、見どころや特集展示を告知して新鮮さをアピールした。また『読売新聞』都内版に毎月1回、「近代美術の眼」を連載し、幅広く所蔵作品を紹介するようにした。工芸館では『月刊チャイム銀座』に連載を行い、所蔵作品の普及に努めた。

#### 3-2 美術館情報システムによる普及・広報

国立美術館5館全体においてVPN(暗号化された通信網)を採用し、情報ネットワークの安定かつ高速化を実現するとともに、VPNを用いたグループウェアおよびテレビ会議システムを稼働させた。

国立美術館所蔵作品総合目録検索システムは引き続きデータの追加更新を行うとともに、画像掲載の増加を図るため、昨年度許諾を得た版画作品1,308点の画像を掲載するとともに、写真についての著作権許諾の手続きを開始した。

平成20年に国立国会図書館デジタルアーカイブポータル(PORTA)に登録して国立国会図書館ならびに関連機関作成のデジタルアーカイブとの横断検索を可能にしている国立美術館所蔵作品総合目録検索システムのデータの新規登録分を更新した。

平成21年度に情報資源の多面的・効果的提供システムとして国立情報学研究所と共同開発した国立美術館版「想-IMAGINE」を、データ等更新して国立美術館の所蔵作品、図書、展覧会に関わる情報資源の連携検索システムを公開した。

独立行政法人国立美術館の情報資産の安全な運用に努めるための基本方針ならびに管理規則として「国立美術館情報資産安全対策基本方針」「国立美術館情報資産安全管理規則」を策定し、その細則の策定準備に入った。

##### (1) ホームページのアクセス件数

11,645,025件(本館・工芸館・フィルムセンター含む)

##### (2) インターネットによる調査研究成果の公表

『研究紀要』第15号の収録論文全文のホームページ掲載を引き続き行った。『研究紀要』、『現代の眼』などの逐次刊行物および展覧カタログの目次情報のホームページ公開、図書館検索システム(OPAC)での検索

- も従来通り可能にしている。
- (3) インターネットを用いた広報
- ① メールマガジン  
原則として毎月1回、イベントに合わせた速報も含め計15号を発行した。
- ② 美術館情報システムによる広報活動  
平成19年度より稼働のコンテンツ・マネジメント・システム(CMS)を用いて、ホームページ・コンテンツの追加更新を迅速化した。  
独立行政法人国立美術館所蔵作品総合目録検索システムに新収蔵作品の文字画像データを追加するとともに、同システムへの著作権のある作品画像掲載を進めるため、許諾を得た版画作品1,308点について画像を新規登録した。また、写真についての著作権者情報を整備するとともに、著作権許諾申請手続を開始した。
- ③ 特徴的な取り組み  
「建築はどこにあるの？ 7つのインスタレーション」展、「鈴木清写真展 百の階梯、千の来歴」などにおいては特設サイトを設けて、関係コンテンツを拡充工夫して広報に努めた。